

活動や私の考え方を皆様にお伝えいたします。そして、これを熊谷、行田、羽生、加須の各市において、駅頭にて配布いたします。また、街頭における活動も、月に一度、各市を回って行います。さらに、5名程度からの座談会を開催します。これも月に一度行いたいと思います。私の考えを皆様にお伝えし、また皆様からもご意見をいただく貴重な機会です。

■地域での活動

今年には日本青年会議所の「たくましい国」日本創造会議議長という役職をいただいております。地域での活動



日本青年会議所鈴木会頭と。

というよりは、日本全国での活動となります。あちらこちらを飛んで回ることが多いので、大変ではありますが、各地のメンバーと

将来の国家のあり方について議論し、交流を深め、自分の血となり肉となる経験ができるものと考えています。また、子どもたちの通う小学校においては、PTA会長の役職もお預かりしています。学校、家庭、地域との連携を深め、より良い環境で子どもたちを育てることができるよう活動します。同じ世代の保護者の皆さんといろいろな話をすることができ、とても良い機会を与えていただいております。

今年一年、以上のような方針をもって、活動してまいります。引き続きの皆様のご指導、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします！

INFORMATION

■明るい日本を創る座談会

熊谷市籠原地区1月15日(水) 15:00～
タリーズコーヒー イーサイト籠原店
(籠原駅北口イーサイト2階)会議室にて
→詳細は事務所までご一報ください。

■街頭演説

1月19日(日) 15:00～八木橋東口前
15:20～熊谷駅北口
15:45～埼玉りそな銀行行田支店前
16:20～羽生市中央三丁目交差点
16:50～加須市役所入口交差点

→日時は都合により変更する場合があります。

地域でがんばる人をご紹介します!! 地元のがんばりスト

Gambarist



こだわりの素材で勝負!! 矢島正昭さん(熊谷市)

今回は、熊谷市小島にて手打蕎麦やじまを営む矢島正昭さん(43歳)を訪ねました!私の知人でもやじまさんのファンが多く、味とボリュームには定評があります。



奥様とご一緒に!

子どものころから料理が好きで、そば屋になろう!と一念発起したのが21歳の時。市内のそば屋さんにて10年間修行をし、現在の場所で独立したのが平成14年。



思いを込めての手打ちです。

二人三脚でお店を切り盛りされている奥様は、開業した時、妊娠4ヶ月だったということで、大変なご苦労をされたそうです。蕎麦はその時に応じて、北海道や長野、県内では江南や毛呂山産などを取り寄せ、石臼で自家製粉。うどん粉は地元のあやひかり。出汁に使う鰹節は丸のまま仕入れ、お店で削っています。季節の野菜は奥様のお父様が畑で作った地場のもの。足りないものは、農協の直売所で。人気のカレーそばのカレーは、小麦粉やカレー粉などをブレンドして自作。こだわりの素材をさりげなく使っているのですね。人気の秘密がわかりました。ぜひ皆様も足を運んでみてくださいね!!

二人三脚でお店を切り盛りされている奥様は、開業した時、妊娠4ヶ月だったということで、大変なご苦労をされたそうです。

蕎麦はその時に応じて、北海道や長野、

県内では江南や毛呂山産などを取り寄せ、石臼で自家製粉。



蕎麦は自家製粉

活動報告



街頭にて



各地にて(熊谷→行田→羽生→加須) 12/22

座談会



熊谷市籠原地区 信波屋にて 12/30